

令和4年度当初予算のポイント

1 予算編成の基本的な考え方

一昨年来、新型コロナウイルス感染症が市民生活に大きな影響を与えている中、本市においては、累次の補正予算措置を講じ、感染拡大の防止と経済活動の活性化を両立させながら、市民の生活を守るための取組を国・県との適切な役割分担の下で進めてきました。

しかしながら、本年に入り、オミクロン株の影響により、全国的に第5波までとは比較にならないスピードで感染が拡大し、本市では社会経済活動が制約される状況になりました。

こうした状況下において、本市としては、市民の方々に感染防止の取組を行っていただきながら、引き続き、切れ目なく万全の対策を講じることとし、国の「16か月予算」で措置される財源を活用して、令和3年度2月補正予算と令和4年度当初予算を一体的に編成しました。

新年度予算編成に当たっては、感染症対策など直面する課題に最優先で取り組みつつ、「平和文化の振興」や「地域コミュニティの活性化」などの重要課題に、前向きで強い信念を持って取り組むことで、世界に誇れる「まち」広島の実現が図られるよう意を用いました。

このような考え方の下で編成した新年度予算に基づき、広島市総合計画に掲げた「世界に輝く平和のまち」、「国際的に開かれた活力あるまち」、「文化が息づき豊かな人間性を育むまち」という3つの柱に沿ったまちづくりを進めます。

「世界に輝く平和のまち」に関しては、昨年、平和首長会議の「持続可能な世界に向けた平和的な変革のためのビジョン」（PXビジョン）において目標の一つとして位置付けた「平和文化の振興」に取り組むことにより、日本中に更には世界中に平和への思いを広め、為政者が核抑止力に依拠しない政策へと転換するための環境づくりを目指します。

具体的には、「平和文化の振興」に関する冊子の作成やワークショップなどの開催に取り組むとともに、引き続き、11月を平和文化月間と定め、平和文化をテーマにしたコンサートの開催など様々な取組を集中的に実施し、市民一人一人が幸せに暮らすために大切となるものへの思いを共有し、自分にできることを日常生活の中で実践できるようにしていきます。

また、平和首長会議総会を開催し、核兵器のない平和な未来の創造に向け、加盟都市が今後の取組について議論するとともに、平和首長会議設立40周年を記念する行事を行います。

「国際的に開かれた活力あるまち」に関しては、広島内外の人が集い交流し、にぎわうまちを目指し、広島駅周辺地区において、南口広場の再整備等に向けて工事を進めるとともに、中央公園においては、サッカースタジアムや旧広島市民球場跡地イベント広場の整備に取り組みます。

また、新たに延伸に取り組む広島高速4号線のほか、広島高速5号線や新交通西風新都線などの交通ネットワークの整備、西広島駅北口地区や西風新都におけるまちづくり、東部地区連続立体交差事業などを着実に進めます。

さらに、中山間地・島しょ部について、引き続き、似島臨海少年自然の家の整備や戸山地域・湯来地域の活性化プランを推進するとともに、空き家に関する相談から活用までを一体的に支援する取組を開始します。

「文化が息づき豊かな人間性を育むまち」に関しては、市民や国内外の観光客が本市における文化芸術に触れる機会の拡充を図るため、音楽とメディア芸術を柱とした「第1回ひろしま国際平和文化祭」を8月に開催するとともに、広島城の魅力向上を図るため、広島城三の丸歴史館の設計などに取り組みます。

また、住民同士が支え合い、安全・安心に暮らすことができる地域を創り、持続可能な地域社会の実現を図ることを目的とした「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」に掲げる取組を着実に実施するとともに、地域における多様な課題に応じた取組を行う「協同労働」を一層推進します。

さらに、未来を担う子どもに関する新たな取組として、小児がんの治療のための造血細胞移植後等の予防接種の再接種費用を助成するほか、学校教育において「伝統文化」などのテーマに沿って地域人材等を活用した授業を実施するとともに、中学校における選択制のデリバリー給食の解消を進めます。

このように、限られた財源の中、引き続き事務・事業の見直しに取り組むとともに、社会経済情勢の変化にデジタル技術を活用して的確に対応するために、DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推し進めるなど、効果・効率性の高い持続可能な行政体制の構築に意を用いながら、真に求められる施策について、重点的に予算配分しました。

2 予算の重点施策

※ 事業名のページ番号は、資料3「令和4年度当初予算主要事業」の掲載ページを表す。

「世界に輝く平和のまち」の実現に向けた取組

「平和への願い」を世界中に広げるまちづくり

1 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現

(1) 世界平和の創造に向けた世界の都市や多様な主体との連携の推進

- 平和首長会議の活動展開（P19） 1,175万5千円
NPT再検討会議、平和首長会議ヨーロッパ支部会議への出席
- 第10回平和首長会議総会の開催（P19） 3,013万3千円
平和首長会議総会を開催し、今後の取組について議論するとともに、平和首長会議設立40周年記念行事を実施

(2) 国際世論の醸成

- ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（P19）【再掲】 435万円
- 国内原爆・平和展の開催（P19）【再掲】 862万5千円
- 平和文化月間におけるイベントの開催（P20） 644万4千円
広島広域都市圏内市町と連携し、平和文化月間と定めた11月に、平和文化をテーマとしたコンサートや講演などを実施
- ⑧ 平和文化普及促進事業（P20） 489万8千円
市民生活に平和文化が根付くよう、「平和文化の振興」に関する冊子の作成やワークショップなどを開催

2 「ヒロシマの心」の共有の推進

(1) 「迎える平和」の推進

- 比治山公園「平和の丘」に係る取組の推進（P6）【再掲】 4億8,983万3千円
- 平和文化月間におけるイベントの開催（P20）【再掲】 644万4千円
- ⑧ 平和文化普及促進事業（P20）【再掲】 489万8千円
- 若者による平和の誓いの集いの開催（P20） 33万2千円
「ヒロシマの心」を次世代に継承するため、若者が企画・運営する平和の誓いの集いを開催
- 民有被爆建物等保存・継承事業への補助（P21） 3,180万円
被爆の実相を語る貴重な財産である被爆建物・樹木の保存・活用を図るため、保存に係る経費を補助

(2) 被爆体験の継承・伝承

- ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（P19） 435万円
ポーランド及びドイツにおいて、長崎市と共同で原爆・平和展を開催
- 国内原爆・平和展の開催（P19） 862万5千円
北海道において、原爆・平和展を開催
- 被爆体験伝承者等の養成（P21） 197万5千円
幅広い被爆体験を伝承するため、被爆体験伝承者に加え、家族である被爆者から被爆体験を受け継ぎ、伝承する「家族伝承者」を養成
- 被爆体験伝承者による伝承講話の実施（P21） 554万3千円
- 民有被爆建物等保存・継承事業への補助（P21）【再掲】 3,180万円
- 平和記念資料館の発信力の強化（P21） 239万9千円
国外に向けて被爆の実相を伝えるため、平和記念資料館のホームページの多言語化を推進

- ・ ピースツーリズム推進事業（P92）【再掲】 474万7千円
- ・ 修学旅行誘致事業（P94）【再掲】 811万1千円
- ・ 広島大学本部跡地の活用（P107） 2,080万7千円
旧理学部1号館を平和に関する教育研究等の新たな拠点とするため、施設整備に向けた検討を実施
- ・ 平和教育の推進（P152）【再掲】 1,386万1千円

3 世界の平和と人権問題の解決など市民生活の安寧の確保に向けた貢献

- ・ 平和首長会議の活動展開（P19）【再掲】 1,175万5千円

「国際的に開かれた活力あるまち」の実現に向けた取組

活力の創出と都市の個性の確立を目指したまちづくり

1 都市機能の充実強化

(1) 楕円形の都心づくりの推進

- ① 中央図書館等の移転整備（P25）【再掲】 1億7,729万9千円
 - ・ 魅力ある都心づくり推進事業（P105） 2,651万6千円
都心におけるエリアマネジメント活動の支援としての広島都心会議の活動に対する補助や公共空間を活用した官民連携による社会実験の実施など
 - ・ 広島駅周辺地区のまちづくりの推進（P106） 7,983万1千円
広島駅周辺地区の更なる活力とにぎわいの創出に向け、広島駅南口地下広場の改修、歩行空間の整備に対する支援などを実施
- ② 基町相生通地区市街地再開発事業の推進（P107） 2億2,150万円
市街地再開発事業を支援するため、実施設計等に要する経費を補助
- ・ 旧広島市民球場跡地イベント広場の整備等（P108） 7億3,890万円
Park-PFIを活用したイベント広場の整備、相生通りの横断歩道の移設・拡幅、スケートボードパークの整備など
- ・ サッカースタジアム建設の推進（P116） 77億4,850万3千円
広島の新たなシンボルとなるサッカースタジアム及びその関連施設を一体的に整備
- ・ 基町地区の活性化（P117） 125万1千円
若年世帯等の入居促進など
- ・ 広島駅南口広場の再整備等（P130）【再掲】 57億7,490万円
- ・ 都心の歩行環境改善の推進（P137） 2,216万円
袋町裏通りや駅前大橋ルート整備に伴い廃線となる区間における道路空間の再整備に向けた設計や検討等を実施

(2) 拠点地区等におけるまちづくりの推進

- ・ 安佐市民病院跡地活用の推進（P10） 8億4,232万7千円
安佐市民病院移転後の跡地への施設整備に向けた南館の解体工事や基本計画の策定など
- ・ 広島西飛行場跡地へのスポーツ施設の整備（P33）【再掲】 8億8,600万円
- ・ 広島西飛行場跡地の活用（P107） 2億2,000万円
広島西飛行場跡地利用計画に基づき、基幹道路を補完する河川側道路を整備
- ・ 西広島駅北口地区のまちづくりの推進（P109） 10億5,528万3千円
土地区画整理事業に取り組むとともに、都市計画道路己斐石内線の一部区間の暫定整備を引き続き実施
- ・ 西風新都の都市づくりの推進（P110） 10億3,605万円
西風新都環状線（梶毛南工区、善當寺工区）の整備など

- ・ 新交通西風新都線整備の推進（P123）【再掲】 3億290万円
- ・ 西広島駅周辺地区交通結節点整備（P130）【再掲】 8,350万円

(3) 公共交通の充実強化

- ・ バス活性化の推進（P121） 359万7千円
地域公共交通利便増進実施計画の策定など
- ・ 地域における生活交通の確保（P122） 1,972万2千円
地域主体の乗合タクシー等の運行に係る地域負担を軽減するための補助や、新たな導入支援策として、日常生活の買い物に係る移動手段の確保に向けた調査・分析に必要な実証実験の実施など
- ・ 新交通西風新都線整備の推進（P123） 3億290万円
広域公園前駅からJR西広島駅までの「新交通西風新都線」に係る地質調査、駅舎等基本設計など
- ・ 広島駅南口広場の再整備等（P130） 57億7,490万円
再整備等に向けた整備工事等
- ・ 西広島駅周辺地区交通結節点整備（P130） 8,350万円
JR西広島駅の南口駅前広場の再整備等
- ・ JR下祇園駅自由通路等整備（P134） 7億2,520万円
自由通路整備工事、アクセス道路用地取得、JRが行う駅改良への補助等

(4) 自転車を生かしたまちづくりの推進

- ・ 自転車走行空間整備（P136） 4,990万円
自転車走行空間の整備に向けた実施設計等
- ・ 民間駐輪場整備費補助（P136） 620万円
民有地に公共の用に供する駐輪場を整備するための経費補助について、本市が指定する道路用地を補助対象に追加
- ・ 自転車を活用した健康づくり（P137） 69万円
似島の海岸沿いのコース等を活用したサイクリングイベントの実施

(5) 体系的な道路網の整備

- ・ 広島高速道路の整備（P126） 25億4,000万円
広島高速5号線、関連道路の府中祇園線を整備
- ⑨ 広島高速4号線延伸の推進（P127） 2,758万1千円
広島広域都市圏における交流・連携を一層強化していくため、広島高速4号線の山陽自動車道への延伸に向け、環境影響評価などを実施
- ・ 東部地区連続立体交差事業（P129） 13億7,390万円
本市東部地区の鉄道と道路の立体交差化に向け、鉄道詳細設計や仮線路工事などを実施
- ・ 広域連携を支える新たな道路整備の検討（P138） 247万8千円
高陽地区へのスマートインターチェンジ設置の実現に向け、コスト削減を図るための構造検討資料を作成など

2 産業の振興

(1) 産業の集積・強化

- ・ “食と酒”まち起こし協議会における取組の推進（P5）【再掲】 22万5千円
- ・ 脱炭素化・電動化に伴う自動車関連産業振興対策（P81） 2,695万5千円
圏域内の経営者による脱炭素化・電動化などに対応するための協議体制の構築や、圏域内の自動車部品メーカーを始めとしたものづくり企業を対象とする研修会の開催など

- ⑧ 特産品の商品改良等事業費補助（P82）** 500万円

特産品の商品改良及びテスト販売に取り組む圏域内の中小企業者等に対し、必要となる経費を補助

 - ・ 「ローカル経済圏」の構築

 - ・ 広島広域都市圏産業振興研究会における連携施策の検討（P83） 1,057万9千円

圏域市町が共同して、圏域の産業振興を促進するための施策を検討
 - ・ 広島広域都市圏地域共通ポイント制度の運用（P83）【再掲】 435万1千円
 - ・ 新成長ビジネス事業化支援事業（P84） 1,230万2千円

医療・福祉、エコ、都市型サービス及び観光に関する新製品・新技術を開発している中小企業者に対する補助金について、「新しい生活様式」に資する新製品・新技術を開発する場合の補助率を引上げ
 - ・ 企業立地促進補助事業（P84） 14億2,025万3千円

本市区域内における事業所の設置や、広島広域都市圏における産業の集積及び雇用機会の拡大を促進
 - ・ 広島広域都市圏における企業誘致活動の連携（P84） 13万2千円

圏域市町と連携して企業誘致活動を実施

(2) 中小企業・商店街の活性化

- ・ 広島広域都市圏地域共通ポイント制度の運用（P83） 435万1千円

アプリ等を活用した地域共通ポイント制度の普及啓発等を実施
- ・ 中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P86） 9,330万円

働きやすい職場づくりに向けた環境整備に対する補助金について、感染拡大防止を図る環境整備を行う場合の補助率を引上げ
- ・ 商店街活性化事業費補助

 - ⑧ 地域連携型補助（P87）** 300万円

商店街及び地域団体に構成された協議会等に対し、地域のにぎわい創出等に資する事業に要する経費を補助
 - ・ イベント主体型補助（P88） 30万円

区役所と連携し継続的に実施する事業に要する経費を補助
 - ・ 空き店舗・空き地活用型補助（P88） 720万円

商店街の空き店舗や空き地を活用したにぎわい創出等に資する事業に要する経費を補助
- ⑧ DX技術を活用した商店街の機能活性化事業（P88）** 6,500万円

商店街がDX技術を活用して消費動向等の調査・分析や新たな機能の導入を行うために必要となる経費を補助

(3) 農林水産業の振興

- ・ 中山間地域自伐林業支援事業（P98） 1,068万3千円

未利用材を森林から集積・搬出し、薪加工場に売却する活動に対する支援を実施
- ・ 「ひろしま活力農業」経営者育成事業（P98） 3,489万1千円

若い農業経営者を確保するため、人材の募集や技術研修、農地のあっせん、ビニールハウス等の初期投資の支援を一元的に実施
- ・ 地域主体の農地利活用支援事業（P99） 318万8千円

地域の共助の取組による農地の利活用に向け、計画を策定する地域団体に対し、専門家の派遣や農業機械の購入経費への補助を実施
- ・ 森林経営管理推進事業（P100） 4,912万3千円

所有者自らが管理できない私有林（人工林）について、意欲と能力のある林業経営者への再委託などを実施

- ・ 広島かき採苗安定強化事業（P102） 354万6千円
良質なかき種苗の安定的確保に向け、海水の窒素、リン等の濃度を調査
- ・ 新中央市場の建設（P102） 291万3千円
民間活力を活用した新中央市場の建設に向け、施設計画に係る関係者との調整や事業者公募などを実施

3 観光の振興

(1) 広域周遊観光の取組の推進

- ・ 広島広域都市圏における連携・交流の推進（P5）【再掲】 417万3千円
- ・ 芸備線を活用した観光振興（P93） 453万4千円
沿線市等が一体となって行う観光列車等による沿線回遊ツアーについて、実施回数を拡充
- ・ 広島広域都市圏観光振興事業（P93） 509万円
広島広域都市圏域全体としての誘客促進、広域的な観光ルートの創出などに資する取組を実施

(2) MICEの取組の推進

- ・ MICE受入態勢の整備（P95） 369万9千円
ユニークベニューとしての受入れに必要なノウハウを得るための模擬レセプション等の実施や地元企業等とMICE参加者向けの交流プログラムの開発・運用
- ・ コンベンション誘致助成（P95） 2,960万円
国際・国内会議を誘致するため、開催経費の一部を補助
- ・ コンベンション開催に伴う支援（P95） 375万円
本市で開催する国際会議等の現地参加者を確保するため、伝統芸能等の実演によるおもてなしなどを実施
- ・ MICE施設整備の検討（P96） 102万4千円
MICE施設整備の検討を契機とした商工センター地区のまちづくりについて検討するため、商工センター地区活性化検討会MICE部会を開催

(3) 誘客拡大と観光消費額の増大に向けた取組の推進

- ・ 広島城の魅力向上（P31）【再掲】 5億1,317万1千円
- ・ ピースツーリズム推進事業（P92） 474万7千円
主要な平和関連施設を巡るスマートフォン用コンテンツの提供やプロモーション等を実施
- ・ 「食」による観光振興（P92） 1,619万3千円
圏域市町と連携し、「食」をテーマとした周遊キャンペーンを実施
- ・ 修学旅行誘致事業（P94） 811万1千円
全国の中学校・高等学校等への誘致活動を実施など

4 国際交流・国際協力や多文化共生の推進

- ・ 広島国際会議場に設置している総合相談窓口の運営（P36） 2,209万1千円
- ・ 日本語能力向上支援（P36） 690万7千円
日本語教育総合調整会議の運営、日本語講座等の開催など

地域特性に応じた個性的な魅力を生かしたまちづくり

1 デルタ市街地やその周辺部、中山間地・島しょ部のまちづくり

(1) 地域資源を生かしたまちづくりの推進

- ・ 比治山公園「平和の丘」に係る取組の推進
 - ・ エントランス広場等の整備（P6） 1億988万2千円
現代美術館へ続く公園の入口となる第二駐車場付近の広場等を整備
 - ・ 案内サインの改修（P6） 3,320万円
園内全ての案内サインをデザイン性の高いものに改修
 - ・ 現代美術館整備（P28）【再掲】 3億4,375万9千円
 - ・ 公園管理運営等の検討（P6） 299万2千円
民間事業者や市民等と連携した公園の管理運営等について検討
- ・ 似島臨海少年自然の家の整備（P8） 2億7,772万1千円
小・中学生の利用促進と民間企業などの新たな利用者の獲得に向けた新生活棟やコテージなどの整備
- ・ 戸山地域・湯来地域の活性化プランの推進（P9） 335万円
両地域の活性化を図るため、コーディネーターの派遣によりプラン推進の主体となる作業部会等を支援
- ・ “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業（P12） 609万1千円
【再掲】
- ・ 区の魅力と活力向上推進事業（P15）【再掲】 1億円
- ・ 広島駅周辺地区の水辺空間における新たなにぎわい創出（P97） 2,820万円
広島駅南口の水辺空間における民間主導の恒常的かつ自立的なにぎわい創出につながる取組を実施
- ・ 広島城の魅力向上（P31）【再掲】 5億1,317万1千円
- ・ 平和大通りの利活用の推進（P97） 2,586万4千円
平和大通りの魅力や価値を高める整備や利活用に向け、具体的な整備内容等を検討するワークショップの開催や、Park-PFI事業者の公募等に必要交通量調査等を実施
- ・ 都心の歩行環境改善の推進（P137）【再掲】 2,216万円
- ・ 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策（P34）【再掲】 1,110万8千円
- ・ 「花と緑の広島づくり」の推進
- ・ ⑧ 学校を花で飾る取組（P112） 239万円
花を愛でる市民意識の醸成に向け、小学校等への切り花等の資材提供や花壇づくりに係る講師派遣を実施
- ・ 安佐動物公園整備（P115） 2億6,900万円
再整備基本計画に基づくキリン舎及びシマウマ舎の整備など

(2) 良好な景観の形成

- ・ 景観行政の推進（P104） 1,607万3千円
原爆ドーム及び平和記念公園周辺の南北軸線上の眺望景観の保全・形成に向けた取組など

(3) 住宅団地の活性化に向けた取組の推進

- ・ “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業（P12） 609万1千円
【再掲】

(4) 定住者受入れのための環境整備等

- ⑧ 中山間地域空き家バリュー再生・活性化事業（P7） 7,284万円
中山間地域の空き家を住居や地域の魅力スポットとして有効活用するため、相談対応や活用希望者とのマッチング等を行うプラットフォームの設置やリフォームに対する支援などにより相談から活用までを一体的に支援
- ・ 企業立地促進補助事業（P84）【再掲】 14億2,025万3千円
- ・ 中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P86）【再掲】 9,330万円

(5) 魅力ある里山づくりの促進

- ・ 中山間地域自伐林業支援事業（P98）【再掲】 1,068万3千円
- ・ 有害鳥獣対策（P101） 8,172万5千円
捕獲した有害鳥獣を民間事業者が焼却施設まで運搬等するモデル事業を新たに実施するとともに、地域で取り組む駆除活動に対する補助の対象にICT等を活用した機器の購入経費等を追加

2 区における住民を主体としたまちづくり活動の充実

- ・ 区の魅力と活力向上推進事業（P15） 1億円
地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動を支援

3 広島広域都市圏の発展への貢献

- ・ 広島広域都市圏における連携・交流の推進
 - ・ 広島広域都市圏協議会事業（P5） 182万円
 - ・ “神楽”まち起こし協議会における取組の推進（P5） 139万7千円
“神楽”をテーマにした「まち起こし協議会」における取組の推進など
 - ・ “食と酒”まち起こし協議会における取組の推進（P5） 22万5千円
“食と酒”をテーマにした「まち起こし協議会」における取組の推進など
 - ・ “西国街道”まち起こし協議会における取組の推進（P5） 73万1千円
“西国街道”をテーマにした「まち起こし協議会」における取組の推進など
- ・ 地域貢献人材を育成する大学等への支援（P5） 500万円
広島広域都市圏の発展に貢献する人材を育成するため、圏域内の大学等に対し、市町及び企業等と連携した教育研究活動経費を補助
- ⑧ 広島大学の基金に対する出捐（P6） 10億円
広島大学が広島の地で躍動するための環境の構築を目指して行う法学部等の東千田キャンパスへの移転やリカレント教育の拠点づくり等を支援するため、同大学が設置している「広島大学が躍動し広島の地を活性化させる基金」に出捐

「文化が息づき豊かな人間性を育むまち」の実現に向けた取組

多様な市民が生き生きと暮らせるまちづくり

1 高齢者や女性を始め全ての市民の意欲と能力が発揮できる環境づくりの推進

(1) 若い世代の人材確保

- ・ 広島広域都市圏UIJターン促進協議会事業（P89） 348万2千円
東京・関西圏の学生等を対象としたUIJターンを促進

- ・ 「有給長期インターンシップ」事業（P89） 612万3千円
企業や学生がより参加しやすくなるよう、夏休み期間に加え、春休み期間にもインターンシップを実施
- ・ 就職氷河期世代等に対する就労支援事業（P90） 4,060万7千円
就職氷河期世代等を対象とした就職相談窓口において、就職や転職に向けた伴走型支援を実施
- ・ 「ひろしま活力農業」経営者育成事業（P98）【再掲】 3,489万1千円

(2) 雇用環境の整備促進

- ・ 企業立地促進補助事業（P84）【再掲】 14億2,025万3千円
- ・ 中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P86）【再掲】 9,330万円
- ・ 保育・介護人材サポート事業（P91） 5,431万7千円
地元企業、事業者、市が協力して買物支援サービスを行い、保育・介護人材の実質的な処遇を改善

(3) 高齢者が活躍できる環境づくり

- ・ 「協同労働」促進事業（P90） 2,513万円
地区社会福祉協議会等を対象とした勉強会を新たに開催するとともに、支援対象団体に係る年齢要件を撤廃

(4) 男女が共に活躍できる社会の実現

- ・ 働く女性のための就労環境整備の推進（P37） 268万1千円
中小企業に対し、女性活躍に係る一般事業主行動計画の策定や策定後の取組に関する研修会を実施

(5) 生涯にわたり学習し活躍できる環境づくりの推進

- ① 中央図書館等の移転整備（P25） 1億7,729万9千円
中央図書館等を、エールエールA館内に移転・集約し、「誰もが学び、憩う『平和文化』の情報拠点」として整備

2 文化・スポーツの振興

(1) 文化の振興

- ・ 音楽のあふれるまちづくり（P26） 4,005万4千円
広島交響楽団等による花と音楽のイベント、平和のタベコンサートの開催、ボルゴグランド市姉妹都市提携50周年記念事業、大邱広域市との交流推進事業、威風堂々クラシック in Hiroshima の開催、まちかど音楽プロデュース、広島ウインドオーケストラと連携した音楽教育プログラムの実施など
- ・ 「第1回ひろしま国際平和文化祭」の開催（P28） 1億2,654万8千円
市民や国内外の観光客が本市における文化芸術に触れる機会の拡充を図るため、音楽とメディア芸術を柱とした「第1回ひろしま国際平和文化祭」を開催
- ・ 現代美術館整備（P28） 17億8,468万5千円
現代美術による平和発信機能を強化するとともに、施設の魅力向上等を図るための改修を実施
- ・ 現代美術館リニューアルオープン記念展の開催（P28） 2,704万4千円
- ・ 現代美術館における多言語化等の推進（P29） 621万7千円
収蔵作品の解説を多言語化するとともに、多言語化した解説内容等をインターネット上で情報発信、タブレット端末の配備
- ② こども文化科学館の展示内容のリニューアル（P29） 372万9千円
耐震改修工事等と合わせて、長期にわたり更新されていない展示内容のリニューアルを実施

- ・ 中小田古墳群整備（P29） 1,911万7千円
中小田古墳群の保存活用のための整備工事の実施設計など
- ・ 埋蔵文化財の保存活用施設の整備（P30） 1億4,371万円
市民に歴史や文化を体験する機会を提供するため、文化財の保存活用施設の整備など
- ・ 旧日本銀行広島支店の保存（P30） 3億1,010万4千円
国の重要文化財の指定に向けて、文化財的価値を高めるための復原工事を実施
- ⑨ 原爆ドームの特別史跡指定に向けた取組（P30） 380万円
被爆の実相を国内外に普及・継承していくため、特別史跡指定に向け、国との協議に必要となる総括報告書を作成
- ・ 広島城の魅力向上（P31） 5億1,317万1千円
天守の木造復元に向けた調査等、広島城三の丸の整備、旧中央バレーボール場用地への観光バス駐車場の移転整備、史跡広島城跡保存活用計画の策定、被爆以前の歴史・文化の発信

(2) スポーツの振興

- ・ 広島西飛行場跡地へのスポーツ施設の整備（P33） 8億8,600万円
広島西飛行場跡地に少年野球やソフトボール等の全国大会の開催が可能なスポーツ施設を整備
- ・ 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策（P34） 1,110万8千円
湯来地域の活性化を図るため、スポーツと温泉を連携させた取組を実施
- ・ スポーツ大会開催支援（P35） 2,470万円
「天皇盃第28回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会」、「2022ハンザクラス・パラワールドセーリング選手権」等の開催経費の支援
- ・ 旧広島市民球場跡地イベント広場へのスケートボードパークの整備（P108）【再掲】 2,000万円
- ・ サッカースタジアム建設の推進（P116）【再掲】 77億4,850万3千円

3 地域コミュニティや多様な市民活動の活性化

- ⑨ 広島市地域コミュニティ活性化ビジョンに基づく取組の推進
 - ・ 地域団体等に対する活動支援（P11） 1,460万1千円
地区社協や連合町内会等の地域団体とNPOなどが連携する新たな協力体制の設立に向けた議論等を円滑に進めるためのコーディネーター等の派遣、新たな協力体制が設立時に行う拠点への備品整備等を支援するための市社協の基金への出捐など
 - ・ 企業等の地域貢献活動への参画促進（P12） 406万9千円
従業員が地域貢献活動に参加する際の休暇制度の整備促進や地域貢献活動に積極的な企業等の認定など
 - ・ “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業（P12） 609万1千円
町内会・自治会、子ども会等が自主的・継続的に行う地域コミュニティの活性化に資する取組に対し補助
 - ・ 区の魅力と活力向上推進事業（P15）【再掲】 1億円
 - ⑨ 集会所へのAED設置に対する支援（P24） 144万円
AED設置を推進するため、集会所にAEDを設置する集会所管理運営委員会に対し、必要額を補助
 - ・ 中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P86）【再掲】 9,330万円

保健・医療・福祉、子どもの育成環境の充実を目指したまちづくり

1 地域共生社会の実現

- ・ 広島市社会福祉協議会の地域団体連携支援基金に対する出捐（P61） 760万円
地区社協が行う各種地域団体との連携活動への多年度にわたる支援等を行うための基金を設置している市社協に対し、その原資を出捐
- ・ 民生委員・児童委員の活動しやすい環境づくり（P61） 525万円
民生委員・児童委員の負担軽減などのために配置している民生委員協力員の配置拡充に向けた活動費の増額など

2 保健・医療・福祉の充実

(1) 健康づくりの推進と医療提供体制等の充実

- ・ がん検診の受診率の向上のための取組（P39） 1億1,329万5千円
5種類のがん検診と特定健康診査の同時実施や乳がん・肺がん・大腸がん検診の夜間集団検診の実施、一定年齢の者に対する無料クーポン券交付等を実施
- ・ 子宮頸がんワクチン接種事業（P39） 2億6,354万1千円
子宮頸がんワクチンの無料接種の対象者について、積極的勧奨を控えていたことで接種機会を逃した年代の女性に拡大
- ⑨ 造血細胞移植後等の予防接種再接種費用助成（P40） 383万円
小児がんの治療のための造血細胞移植等により、予防接種法に基づく各種予防接種による抗体を消失した者が再接種する場合の費用を助成
- ・ 節目年齢歯科健診事業（P40） 7,731万4千円
歯周病を予防し、歯と口の健康増進を図るため、節目年齢歯科健診の対象年齢に55歳を追加など
- ・ うつ病・自殺（自死）対策推進事業（P40） 2,075万1千円
相談体制のさらなる充実を図るため、専門家へのメール相談等が可能な相談窓口の連絡先を表示したインターネット広告を掲載
- ・ 地域猫活動への支援（P41） 403万4千円
支援対象を拡充するとともに、動物管理センターでの対応件数を超える地域猫の不妊去勢手術を所定の動物病院で実施
- ・ 安芸市民病院病棟等建替え（P41） 1億8,630万円
施設の老朽化が進んでいる安芸市民病院の病棟等の建替えに向け、実施設計等を実施
- ・ 安佐市民病院北館整備（P42） 5億739万9千円
現在の安佐市民病院北館に、日常的に高齢者などの地域住民が受診できる医療機能等を備えた病院等を整備
- ・ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（P64） 2,678万3千円
地区担当保健師のコーディネートの下、服薬・口腔・栄養に関する相談・指導など、高齢者の保健と介護予防に係る事業を一体的に実施

(2) 高齢者が安心して暮らせる社会の形成

- ・ 地域介護予防拠点整備促進事業（P44） 2億3,834万7千円
介護予防拠点の整備を支援するため、地域包括支援センターにコーディネーターを配置するとともに、活動団体の運営費を補助
- ・ 地域高齢者交流サロン運営事業（P45） 1,957万3千円
介護予防に資する様々な通いの場であるサロンの活性化を図るため、運営費を補助

- ・ **高齢者いきいき活動ポイント事業（P46）** 10億5,001万3千円
 地域のボランティア活動や介護予防・健康増進に資する活動等への参加実績に基づきポイントを付与し、奨励金を支給
- ・ **地域包括支援センター運営事業等（P46）** 13億6,418万7千円
 経験豊富な職員の配置を支援するため、職員定着及び産休取得職員に係る委託料の加算制度を創設
- ・ **在宅医療・介護連携推進事業（P47）** 8,778万1千円
 市・各区の在宅医療・介護連携推進委員会の運営や、かかりつけ医等からの相談に対応する窓口の運営等
- ・ **広島市北部在宅医療・介護連携支援センターの運営（P47）** 4,972万9千円
 在宅療養への移行支援や関係機関との連携体制構築など、地域包括ケアシステムを支える基幹的な役割を担うセンターの運営
- ・ **生活支援体制整備事業（P48）** 1億2,830万2千円
 市社協及び区社協に配置する生活支援コーディネーターが中心となり、地域に不足する生活支援等のサービスの把握・創出に向けた取組を実施
- ・ **民間老人福祉施設整備補助（P49）** 4億6,658万8千円
 特別養護老人ホームの新設及び改築等、養護老人ホームの改築等に係る経費を補助
- ・ **認知症カフェ運営事業（P45）** 1,000万円
 共助の精神に基づく取組である認知症カフェの運営を継続的に支援するため、現行の補助金を認知症カフェ支援金に見直し
- ・ **認知症初期集中支援推進事業（P48）** 7,362万2千円
 認知症患者等の自宅を訪問して、必要なサービスを受けられるよう支援する「認知症初期集中支援チーム」の運営
- ・ **介護人材資格取得・就業促進事業**

 - ・ **初任者研修資格取得・就業支援（P52）** 198万6千円
 介護職への就業希望者を対象に初任者研修と就業支援を一体的に実施
 - ・ **生活援助員の養成・就業支援（P52）** 146万6千円
 生活援助を行うために必要な資格取得者への奨励金の支給と就業支援を一体的に実施
- ・ **広島市介護マイスター養成支援事業（P52）** 514万3千円
 国の「介護プロフェッショナルキャリア段位制度」で一定レベル以上の認定を取得した職員数に応じて補助金を交付
- ・ **保育・介護人材サポート事業（P91）【再掲】** 5,431万7千円

(3) 障害者の自立した生活の支援

- ・ **障害者の雇用促進事業（P54）** 1億401万9千円
 市長部局や本市の関係公益的法人等で障害者を雇用し、ジョブコーチによる就労支援を実施
- ・ **就労支援センター運営事業（P54）** 2,592万2千円
 障害者の就労支援施設に対する仕事の受注拡大等を支援する就労支援センターに営業担当職員を2人配置
- ・ **相談支援事業等（P55）** 21億8,655万9千円
 障害者やその家族等からの相談窓口である区基幹相談支援センターの運営等
- ・ **地域生活支援拠点整備事業（P55）** 2,391万6千円
 障害者の重度化・高齢化や親亡き後を見据え、24時間対応可能な相談支援等を行う拠点整備について、実施箇所を拡充

<p>⑧ 重度精神障害者介護保険利用負担助成（P56） 重度精神障害者通院医療費助成の対象者が介護保険サービスを円滑に利用できる環境を整えるため、サービス利用に係る自己負担額の一部を助成</p>	<p>552万3千円</p>
---	----------------

3 未来を担う子どもの育成と教育

全ての子どもが健やかに育つための環境づくり

(1) 多様で良質な切れ目のない支援

<ul style="list-style-type: none"> ・ 妊娠・出産包括支援事業（P66） 妊産婦のニーズに応じ、訪問による相談や育児技術の習得支援、心身のケア等、切れ目のないきめ細かな支援を実施 ・ 妊婦乳児健康診査（P67） 妊婦及び乳児の健康診査に係る費用を助成 ・ 施設整備補助（P71） 民間の保育園を整備し、255人の定員増を実施 	<p>3,388万6千円</p> <p>9億8,867万6千円</p> <p>6億8,963万7千円</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑨ 保育の相談窓口の設置（P72） 現役の保育士や園長からの労働条件や職場環境等に関する相談に対し、適切な指導・助言を行う相談窓口を設置 ・ 公立保育園等ICT化推進事業（P73） 公立保育園等における保育士の負担軽減等を図るため、保育に関する計画・記録の作成業務等をICT化する保育システムの導入等を実施 ・ 保育・介護人材サポート事業（P91）【再掲】 ・ 幼児教育推進体制を活用した地域の幼児教育の質向上強化事業（P151）【再掲】 ・ 児童館の整備（P160） 児童館未整備学区への新設、老朽化に伴う建替えなど ・ 放課後児童クラブのサービスの充実等（P162） 保護者が注文した昼食やおやつについて、市が配送料を負担して提供するサービス向上策を各区1クラブで先行実施など ・ 民間放課後児童クラブ運営費等補助（P162） 民間事業者に対する補助を行い、児童の受入枠を拡大 	<p>286万2千円</p> <p>5,538万5千円</p> <p>5,431万7千円</p> <p>573万1千円</p> <p>3億3,711万1千円</p> <p>3,422万8千円</p> <p>12億6,132万2千円</p>

(2) 社会的支援の必要性が高い子どもへの支援

<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童養護施設等における体制強化事業（P68） 子どもの養育に関する相談支援等を行うスーパーバイザーを雇用する施設に対し、必要経費を新たに補助 	<p>5,874万7千円</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑩ 児童養護施設等における医療機関等連携強化事業（P68） 医療機関との連絡調整、医療機関への受診付添等を行う看護師等を雇用する施設に対し、必要経費を補助 	<p>634万9千円</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑪ 特定妊婦に対する産前・産後母子支援事業（P69） 母子生活支援施設等に相談支援員や看護師を配置するとともに、受入れのための専用居室を設置 	<p>723万3千円</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童相談所及びこども療育センター建替え（P69） 狭あい化・老朽化している児童相談所及びこども療育センターを建替え 	<p>9億7,688万2千円</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑫ 児童家庭支援センターの設置・運営に対する支援（P70） 各区こども家庭相談コーナーや児童相談所の補完的機能を担う児童家庭支援センターを設置・運営する社会福祉法人等に対し、必要経費を補助 	<p>1,487万4千円</p>

(3) 地域における子育て環境の充実

- ・ **ひとり親家庭学習支援事業 (P74)** 971万5千円
ひとり親家庭の児童生徒の進学や将来への不安を解消し、自立を促進するため、大学生等による学習支援や進路相談等を実施
- ・ **地域子育て支援拠点事業 (P75)** 1億4,500万6千円
NPO法人等が自主的に運営する常設オープンスペースについて、実施か所を拡充
- ・ **ひとり親家庭等居場所づくり事業 (P75)** 1,179万6千円
ひとり親家庭等の子どもに学習支援や食事の提供等を行う居場所づくりについて、実施か所を拡充

一人一人を大切にす教育の実現

(1) 個に応じたきめ細かな質の高い教育の推進

- ・ **幼児教育推進体制を活用した地域の幼児教育の質向上強化事業 (P151)** 573万1千円
公立・私立を問わず全ての子どもが質の高い幼児教育・保育を受けられるよう、「乳幼児教育保育支援センター」を中心として、幼稚園教諭、保育士等の人材育成等を実施
- ・ **学力向上の推進 (P151)** 3億3,589万4千円
研究校におけるICTを活用した児童生徒の学習進度等に応じた指導等の実施、全中学校への英語指導助手の配置、タブレット端末を活用した授業の実施に向けた学習支援システムの導入
- ・ **平和教育の推進 (P152)** 1,386万1千円
全校共通の一貫した方針の下で平和教育を実施するための平和教育プログラムの改訂など
- ・ **学習サポーター・特別支援教育アシスタント事業 (P153)** 4億9,011万3千円
児童生徒等に対し個別の学習支援等を行う学習サポーターや、通常の学級に在籍する肢体不自由児に対し学校生活での移動支援等を行う特別支援教育アシスタントを配置
- ・ **中山間地・島しょ部の小・中学校における特色ある教育の推進 (P153)** 95万6千円
小中一貫教育校(似島・戸山・阿戸)における特色ある教育の展開、いきいき体験オープンスクールの実施
- ◎ **学校教育活動地域連携推進事業 (P153)** 2,603万7千円
地域社会を支える人材を育成するため、伝統文化などのテーマに沿って地域人材等を活用した授業を実施
- ・ **学校施設の整備 (P148)** 39億271万5千円
児童生徒数の増加に対応するための校舎等の増築、トイレの洋式化、学校施設の長寿命化など
- ・ **学校給食費の公会計化**
- ・ **食材調達 (P154)** 44億6,925万9千円
- ・ **学校給食費の徴収管理 (P154)** 4,266万2千円
各学校で徴収管理している学校給食費を教育委員会事務局で一括管理
- ◎ **中学校における選択制のデリバリー給食の解消 (P154)** 1億2,351万円
中学校における選択制のデリバリー給食の解消に向けた取組として、デリバリー給食提供事業者による食缶方式での給食提供、老朽化している可部地区学校給食センターの建替えなどを実施

(2) いじめ・不登校対策と持続可能な学校教育体制の構築に向けた取組の推進

- ・ **いじめに関する総合対策（P156）** 3億6,670万円
いじめの早期発見・早期対応の強化を図るため、問題を抱える児童生徒等の支援を行うスクールソーシャルワーカーの配置人数を拡充
- ・ **不登校等対策ふれあい事業（P157）** 1億1,258万4千円
不登校や不登校傾向にある児童生徒に対して学校内外で教育相談活動等を実施するふれあいひろば推進員の配置重点校を拡充
- ・ **まちぐるみ「教育の絆」プロジェクトの実施（P157）** 5,670万円
家庭・地域による教育支援活動や体験活動等を行うプロジェクトの実施校数を拡充
- ・ **コミュニティ・スクールの導入（P158）** 1,386万円
学校運営への地域住民や保護者等の参画を一層推進するため、法定の「学校運営協議会」の設置校数を拡充
- ・ **学校における働き方改革の推進（P159）【一部再掲】** 2億5,085万2千円
採点システムの導入校拡充、中学校部活動指導員の配置拡充、教育情報化推進のための学校支援体制の整備、**新**高等学校等へのインターネット出願システムの導入など

(3) 青少年の健全な心身の育成と社会性のかん養

- ・ **電子メディアに関する講習会等の開催（P160）** 113万7千円
インターネットの危険性や正しい使い方等の啓発を行うため、児童生徒や地域住民等を対象とした講習会等を開催
- ・ **少年サポートセンターひろしまの運営（P160）** 2,095万円
非行防止対策の総合的かつ効果的な施策を推進するため、市教育委員会職員と県警察職員が常駐する少年サポートセンターひろしまを運営

安全で安心して生活でき、豊かな自然を将来に引き継ぐまちづくり

1 安全・安心に暮らせる生活基盤の整備

(1) 災害に強いまちづくりの推進

- ・ **26年8月豪雨災害被災地の復興まちづくりの推進（P103）** 21億1,196万2千円
復興まちづくりビジョンに基づき、街路整備（長束八木線、川の内線）、市道拡幅、地域の復興まちづくりプランに基づく教訓伝承・交流拠点施設の整備等を実施
- ・ **30年7月豪雨災害被災地の復旧・復興**
- ・ **地域の復興まちづくりプランの作成支援（P104）** 580万円
復興に向けて主体的な活動に取り組む町内会等の地域団体に対し、コンサルタントの派遣等を実施
- ・ **公共施設災害復旧** 14億5,910万7千円
道路橋りょう施設（P135）、消防施設（P145）、水道施設（P147）、学校施設（P150）
- ・ **雨水排水施設の整備（P139）** 7億5,890万円
国・県が整備する砂防えん堤から流れ出る雨水を安全に排水するための施設を整備
- ・ **3年8月大雨災害被災地の復旧**
- ・ **公共施設災害復旧** 1億6,932万9千円
橋りょう施設（P135）、水道施設（P147）

- ・ **インフラ施設の耐震化等** 98億9,055万7千円
 インフラ施設の耐震化等の取組を推進
 新交通インフラ施設（P134）、橋りょう（P135）、下水道施設（P141）
- ・ **急傾斜地崩壊防止対策**
 - ・ **市施行事業・県施行事業負担金（P140）** 9億5,700万円
 - ① **住宅の防災・減災推進事業（P140）** 1,563万3千円
 住宅の基礎となる崖地の所有者等が擁壁の耐震性を向上させるなどの工事を行う場合に、必要となる経費を補助
- ・ **下水道による浸水対策（P141）** 38億6,060万円
 中心市街地における浸水対策のための雨水幹線整備等
- ・ **公共施設の耐震化等** 14億949万3千円
 防災拠点を中心として、公共施設の耐震化等の取組を推進
 集会所（P23）、公民館（P24）、スポーツ施設（P33）、保育園（P74）、消防団車庫（P146）、学校施設（P150）
- ・ **防災まちづくり事業（P2）** 3,440万円
 自主防災組織によるわがまち防災マップ作成の支援や防災士の資格取得に必要な研修講座の実施など
- ① **消防団サポーター制度の創設（P144）** 1,094万5千円
 将来の消防団員の確保を図るため、活動を通じて若い世代に消防団への理解を深めてもらう消防団サポーター制度を創設
- ① **機能別団員制度の導入（P144）** 67万5千円
 平日日中の活動を担う消防団員を確保するため、原則として平日日中のみ活動する機能別団員を導入

(2) 日常生活の安全・安心の確保

- ・ **地域防犯カメラ設置補助（P22）** 1,288万円
 防犯活動を行っている団体に対し、防犯カメラの設置に要する経費を補助
- ・ **犯罪被害者等への支援の充実**
 - ・ **犯罪被害者等見舞金の支給（P22）** 140万円
 - ① **家事・介護サービス利用費等助成（P22）** 68万2千円
 犯罪行為により死亡した者の遺族や重傷病を負った者等に対し、家事・介護サービス利用費、一時保育サービス利用費及び転居費を助成

(3) 生活環境の維持・改善

- ① **基町第17アパートの更新（P117）** 7,370万円
 市営住宅マネジメント計画に基づき、老朽化した基町第17アパートの更新に向けた基本設計等を実施
- ・ **老朽空き家対策の推進**
 - ① **危険空き家の除却に対する補助（P119）** 150万円
 保安、景観、衛生上などの様々な問題が生じている老朽空き家の除却に対する補助の実施
- ① **マンション管理適正化推進計画の策定（P119）** 366万2千円
 老朽化や管理組合の担い手不足が懸念される高経年マンションが増加することが見込まれるため、本市が適切な管理計画を有するマンションを認定する際の基準などを定めたマンション管理適正化推進計画を策定

2 環境と調和した循環型社会の形成

(1) 地球温暖化対策の推進

- ・ 広島市地球温暖化対策実行計画の改定（P76） 1,053万3千円
脱炭素社会の構築に向け、温室効果ガス排出量の削減を着実に進めていくため、現行計画を改定
- ・ 脱・温暖化！市民総ぐるみ推進キャンペーンの実施（P76） 1,224万1千円
国が推進する「COOL CHOICE」（賢い選択）の取組に呼応した地球温暖化対策キャンペーンを実施
- ・ 家庭用スマートエネルギー設備設置補助（P76） 1,292万3千円
家庭からの温室効果ガス排出削減を図るため、家庭用燃料電池及び家庭用蓄電池の設置に要する経費を補助
- ⑨ ZEH-M（ゼッチ・マンション）建築補助（P77） 1万8千円
高効率の断熱材の使用や再生可能エネルギーの活用など温室効果ガスの排出削減に資するZEH-Mの建築に要する経費を補助
- ・ ブルーカーボンの活用に向けた調査等（P77） 159万円
藻類などの海洋生物に取り込まれる炭素（ブルーカーボン）に着目した二酸化炭素の吸収源対策を推進するための調査等を実施

(2) ゼロエミッションシティ広島の推進

- ・ 中工場の長寿命化（P77） 41億1,136万円
長期的なコスト削減を図るため、中工場の基幹設備の計画的な更新を実施
- ・ 南工場建替え（P78） 22億7,682万2千円
老朽化した南工場の建替え及び運営に係る事業者選定等を実施
- ・ 恵下埋立地（仮称）整備（P78） 7億9,471万8千円
安定的なごみ処理体制を確保するため、新たな埋立地を整備
- ・ ごみのないまちづくり 1億224万7千円
市民あげての活動の定着によるごみのないまちづくりの推進（P79）、美化推進区域等における対策（P79）、不法投棄ごみの解消に向けた取組（P79）、美化啓発活動の実施（P80）
- ・ “ごみ”ニティ活動支援事業（P80） 1,554万9千円
道路上のごみボックスの改善等に向けた地域コミュニティ主体の取組を支援

効果的・効率的な行政の推進

- ・ 窓口業務の効率化の推進
- ⑨ 戸籍・住民票事務センターの設置（P4） 1,207万5千円
戸籍・住民票に係る事務のうち、窓口現場で行う必要のないものを集約し、それらの事務を一括処理する戸籍・住民票事務センターを設置
- ⑨ 出生に関連する手続のワンストップ化（P4） 762万1千円
市民が庁舎間を行き来することなく出生に関連する手続を終えることができるよう、市民課にワンストップ窓口を設置し、関連する手続の申請書を発行するための専用システムを導入
- ・ DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進
- ・ 行政のデジタル化の推進（P13） 8,115万2千円
データ分析ツールの活用、OCR・RPAを活用した定型業務の自動化、⑨ マイナポータルを通じた行政手続のオンライン化
- ⑨ 地域のデジタル化の推進（P14） 1,669万9千円
都市OS（データ連携基盤）の構築の調査・検討、人流データを活用した地域の活性化の実証